

耐震無料診断実施中！

会場 ひと・まち交流館 京都

3/22
(月・祝)

リノベーションで生まれ変わって

空室ゼロ！

古い建築物のオーナーのための事業再生セミナー
～収益改善に向かって～

- 第1部 京都における耐震診断の必要性
- 第2部 空室ゼロのための建物再生手法
- 第3部 税理士からみた建物再生

お答えします！！

なかなか満室にならない。
改修しても満室になるのか不安。。。
税金はどうなるの？
耐震性は大丈夫？

参加無料

定員：30人程度



裏面もご覧下さい

世界的に環境への関心が高まるなかで、建物もスクラップアンドビルド(建替え)からストック(保存)の時代へと変化しています。日本の中小オフィスビルにおいては、配水管をはじめとした設備機器が小規模な改修で対応できる寿命が約20～30年のため、建物寿命も30年から40年といわれています。しかし通常、建物の躯体はさらに数十年間問題なく使用できます。これらをリノベーションして活用することで、新築と比べた場合の古い建築物のオーナーの費用負担軽減と、環境への対応を進めることができると考えられます。その再生手法を実例とあわせてセミナーを開催します。

古い建築物のオーナーのための事業再生セミナー ～収益改善に向かって～

プログラム

13:00 開場 受付：ひと まち交流館京都2階 エレベーター前
会場：ひと まち交流館京都2階 第二会議室

13:30 開会・挨拶・プログラム説明

第1部 京都における耐震診断の必要性

内容： 京都を中心に約100件以上の耐震調査をおこなってきた実績をもつNPO法人から耐震診断の必要性と具体的な診断内容及び、その方法をNPOの耐震診断士よりご説明します。

講師： 鴨 昌和 (NPO法人京都建物安全管理協会 監査役 及び 財団法人建築研究協会 室長)

第2部 空室ゼロのための建物再生手法

内容： 築40年の古ビルを「空室ゼロ」の「オフィス+共同住宅」へと再生した事例を取り上げ、事業企画から設計、施工、入居者募集の広告戦略に至るまで、ワンストップサービスを提供する株式会社RCEMの再生手法をご説明します。

講師： 黒木 幹雄 (株式会社RCEM 代表取締役)、齊藤 誉征 (株式会社RCEM 企画部)

第3部 税理士からみた建物再生

内容： 古いビルでも銀行からの借入れはできるのか、建物再生にかけたお金は税務上どう取り扱われるのか、また相続対策として有効か、など、建物再生を税務的な立場からご説明します。

講師： 圓山 義治 (株式会社RCEM 業務担当 三浦公認会計士事務所 マネージャー)

15:00～ 質疑応答

15:30～ 個別相談会 (17:00まで)



アクセス

市バス 4・17・205号系統「河原町正面」下車
電車 京阪電車「清水五条」下車 徒歩8分
地下鉄烏丸線「五条」下車 徒歩10分



セミナー参加申込書

参加を希望される方は、下記に必要事項を記入の上、FAXもしくはE-mailにて事務局までお申込みください。

1. ホームページ <http://npo-pita.org>
2. 電話 0120-967-018
3. FAX 075-634-3851

参加者氏名：

連絡先TEL： - -

無料耐震診断申込書

無料耐震診断を希望される方は、下記に必要事項を記入の上、FAXもしくはE-mailにて事務局までお申込みください。のちほど調査可能日時などのご連絡を致します。

お名前：

建物名称：

建物概要 (RC・鉄骨・木) 造、() 階建
() 年築

連絡先TEL： - -

お申込み・お問合せ / NPO法人 公共技術研究会
FAX 番号：075-634-3851